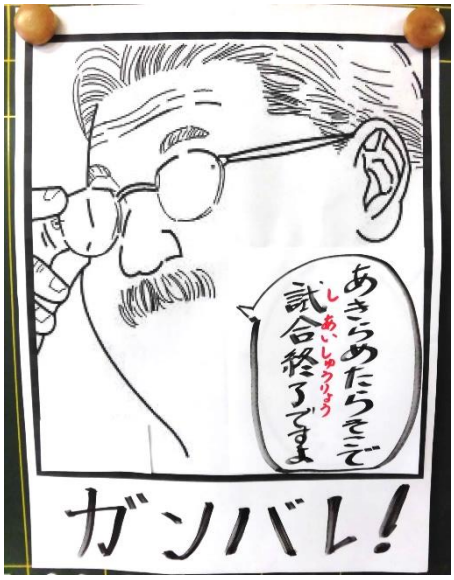
総社市立秦小学校　**学校だより**　令和５年度　第３９号
２月２７日（火）

☆『このままでは終われない』☆



この絵を見てテスト頑張りました

今回は**切実なお願い**をします。１月に総社中学校ブロックの４小学校で統一学力テスト(国語・算数)を行いました。これまでの学習の定着具合を測るものです。前学年までに習った内容もたくさん含まれます。先生方が採点した結果，次のような課題と苦手な分野がわかりました。

1.長い文章を段落に分ける。
2.解答条件に合わせた文や説明文を書く。
3.長い問題文を速く読んで要旨を把握する。
4.計算の仕方(工夫)を説明する。
5.単位を正しく使える。単位を換算する。
6.図形を丁寧に作図する。必要な情報を使って面積を求める。(漫画スラムダンクより一部引用)

これらが秦小学校の児童が苦手としているところです。まとめると『誰が読んでもわかる説明を書くこと』ができていません。 問題によっては，解答欄に何も書けなかった(白紙)児童も多くいました。 今後，テスト業者から個人結果シートが送られてきますのでお子さんの学習到達度の様子を必ず把握してください。

そこで，これから新しい学習スタイルに取り組ませたいと考えています。家庭学習の一部を**家庭の中のどなたかがチェック**をし、間違いがあったり，何もできていなかったりする時には，児童と**一緒に考えて**いただくシステムです。この用紙の裏面に具体的な宿題例を載せています。わからない問題に出会った時，そのまま手を付けないのではなくて，どんな方法(習った教科書を探す・ノートを見る，家の人に尋ねる)を使ってもかまいません。情報として仕入れられるものは何でも使ってください。まだ習っていないところも見てよいです。

子供たちにさせたいことは，**『あきらめずに自分の言葉と文字で書いて説明できること』**です。「家庭の中の誰でも」と書きましたが主になるのは保護者の方へのお願いです。児童がタブレットを使う宿題が多くなって，本当にできているのか把握しづらくなったという声もお聞きしました。ぜひ，保護者の方に子どもと一緒になって問題を解いてほしいのです。

自力で何とか解いてきたものをチェックしていただくのが大前提ですが，最初のうちはすぐ『教えて』と言ってくるかもしれません。叱らずにちょっとだけ一緒に考える時間を作ってください。その時に３年生以上は，できたものをすぐタブレットで写真等を撮って担任に提出します。皆さんが一緒に考えてくださったことが，次の日の貴重な授業材料になります。

根気の必要な取り組みですが，このままでは終われません。あきらめたくないです。授業と家庭の両輪で **ONE・TEAM に**してください。どうか，どうか，ご協力ください。

～～～～～サンプル(案)～～～～～

今日の宿題(予習) タブレット提出のやり方

次の手順に従って ○時○○分までにクラスルームへ提出しなさい。

① 自力で何も見ないで答えまでだす。とちゅうのやり方や計算・式・ひっ算などをすべて，このワークシートの自力コーナーに直接書き込む。
② ワークシートをお父さん・お母さん・おじいちゃん・おばあちゃん・お兄ちゃん・お姉ちゃんの誰かに見せる。
③ 見せた相手の人と答えが正しいかを相談して，間違っていると気づいたらやり方を教えてもらう。教科書・ノート・辞書・パソコン検索など，どんな情報を使ってもよい。
④ 教えてもらったやり方は相談コーナーに書く。①と同じでとちゅうのやり方をすべて書き残す。
⑤ タブレットのクラスルーム「今日の宿題できたよ。」に写真をとって提出する。

6年生2月15日(木) の宿題

問題　6÷2/3 を整数にして計算するやり方を説明しなさい。

自力コーナー

相談コーナー　相談した人(　　)